

令和4年度 石川県立看護大学プログラム

コロナ禍で認知症を 予防していくには

コロナ禍での自粛生活が続く中で「もの忘れが気になる」とのご意見を聞くことがあります。今回の講演では、認知症を正しく知ってもらうとともに、コロナ禍の認知症予防について考える機会を提供したいと思っております。

講演1



認知症の診断と治療

～アルツハイマー型認知症を中心に～

【講師】小野賢二郎氏（金沢大学 医薬保健研究域医学系 脳神経内科学教授）

講演2



食品・栄養による認知症予防

～なかじまプロジェクト研究～

【講師】篠原もえ子氏（金沢大学 医薬保健研究域医学系 脳神経内科学准教授）

講演3



地域のかかりつけ医からみた認知症

【講師】沖野惣一氏（おきの内科医院 院長）

講演4



口から頭と体を守る

【講師】岩佐和夫氏（石川県立看護大学 健康科学講座教授）

【主催】石川県立看護大学、北國新聞社

【日時】10月30日(日)
13:30～16:00(開場13:00)

【会場】北國新聞
20階ホール

(金沢市南町2-1・北國新聞会館)

聴講無料
(定員80名)

■お申し込み方法／プログラム名、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、参加人数をご記入の上、ハガキ(〒920-8588 北國健康生きがい支援事業)または、ファクス(076-260-3403)または、Eメール(ikigai@hokkoku.co.jp)でお申し込み下さい。なお、聴講券等はお送りしませんので、直接会場にお越しください。**先着順となり、定員を超えた場合、お断りの連絡をさせていただきます。**

■締め切り／10月25日(火) 17時必着

■お問い合わせ／電話076-260-3402
(平日10時～18時)

※北國新聞会館に駐車場のご用意はございません。公共交通機関でお越しいただくか、お近くのコインパーキングをご利用下さい。

※ご提供いただいた個人情報は、本事業以外に使用することはありません。